

園名

みらいく田柄園



こどもの「すくすく×わくわく」をおうえん

テーマ

『色のふしぎをたのしもう』(色・立体視)

設定の理由

子どもたちが身近なおもちゃである“磁石ブロック”を目に当てて、光にかざしながら「きれい」「(景色が)〇〇色になった」と楽しんでいる姿があったので、今回は色に着目して見え方の違いや2食使う事で立体的に見える面白さを子どもたちと楽しんでいきたい。

年齢設定

4歳児

日付

20261.13

ねらい

- ・赤いセロファンを使い、赤い光だけで見る世界がどんなものかどんなことが起こるのか体験してみる。
- ・2つの色を使った立体視も体験し、色の不思議を楽しむ。

用意した環境

とびだすペン、とびだすシート、とびだすめがね
かがくタイムレポート、鉛筆

探究活動を実践する

●活動内容①

赤丸メガネを覗いてみよう

●活動の流れと子どもたちの様子

指導者に「何に見える？」と尋ねられると「むしめがね」「かがみ」「うちわ」「ぴんぼん」と様々な意見が出てきた。



課題『赤丸メガネを持って部屋の中の色の変化を探してみよう！』

1人一つ、赤丸メガネを持ち部屋の中を探索する。



天井、ライト、掲示物、カーテン…。探索する中で、「色が変わる」「文字が消える」ことに気が付く子どもたち。見つけるたびに、大興奮で友だちや保育者に共有する様子が見られた。

探索の後、見つけたものを尋ねられると、勢いよく挙手して発表していた。



●「文字が消える」



掲示物の特定の文字（赤とオレンジ、黄色）が消えていることに気が付きました。みんなで見に行き確かめる。

●「色が変わる」

- 献立表の緑色のオクラが黒色に変わった！



他にも、蛍光灯の色が赤色に変わったなど、部屋の中でもたくさんの色の変化を見つける姿があった。

色々なイラストを赤色メガネで見よう

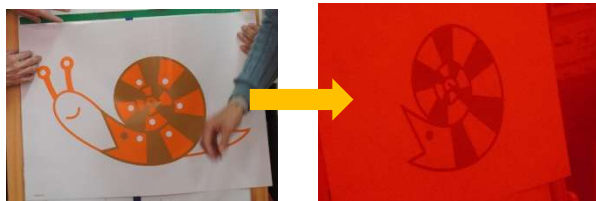
◎ライオン

オスのライオンがメスのライオンに変わる？



- たてがみ→「なくなった！」
- ヒゲ、耳、爪
→「色が薄くなった」

◎かたつむり



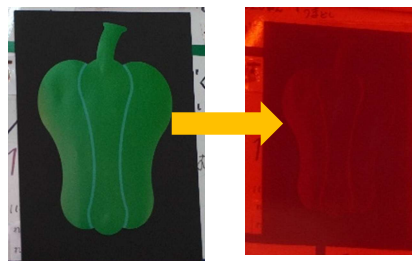
- 顔、しっぽ、白い丸
→「なくなった！」
「アンモナイトみたい」

白い丸の変化にはなかなか気が付けないらしく、先生がとても感心してました！

！赤色メガネで見る前にまずは考えてみよう！

◎黒いお皿（紙）に載せた緑のピーマン

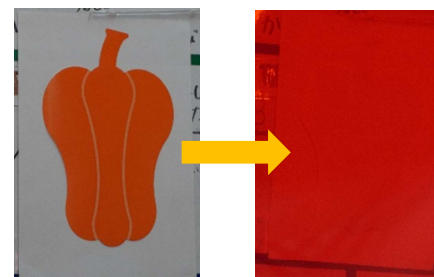
「ゴーヤになる」「お皿がなくなる」「へたがなくなる」「全部なくなる」と色々な想像をする子どもたち。



緑色が赤色と混ざること黒くなり、お皿のみ見えて、ピーマンは全部消えてしまった。

◎白いお皿（紙）に載せたオレンジのパプリカ

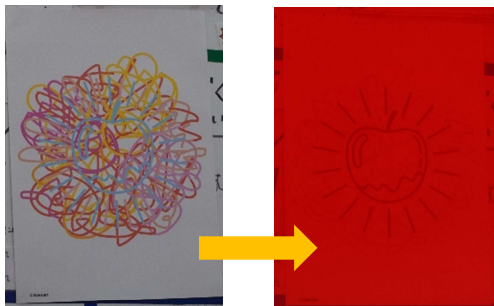
「お皿が緑になる？」「パプリカが紫になる」こちらも様々な意見が出ていた。



お皿もパプリカも全部消えてしまった！
→なぜ？
白い皿→赤に変化
パプリカ→赤色と混ざるとオレンジが消える。

◎らくがきの中に何が隠れている??

正解はりんご。描かれた落書きは全て消えて、りんごのみが浮き出てきた。



このことから、消える色と消えない色の違いがあることを知った。

消える→黄、オレンジ、ピンク、肌色（暖かい色）

消えない→水色（寒そうな色）

各自で試す、確かめる！

先ほど学んだことを今度は自分だけのイラストシート（ライオン、カタツムリ）を使って実験。



◎魚

魚は何匹いるかな？との尋ねられ一生懸命数えます。「23 ひき」「56 ひき！」「49 ひき」など様々な意見が出ました。

赤丸メガネで見えてみると…なんと魚の数が減りハートの群れに変化。他にもタコの墨や岩の魚が消えたり、イソギンチャクの中の魚とタツノオトシゴが増えたりと様々な変化があった。



●活動内容②

平面の絵が飛び出して見える？

●活動の流れと子どもたちの様子

①赤と青で描かれたイラスト。そのままみると不思議なイラストですが、“とびだすめがね”で見るとなんと立体的に見えます。その不思議さに、手を伸ばして触ろうとする姿もあった。

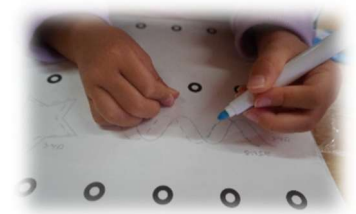
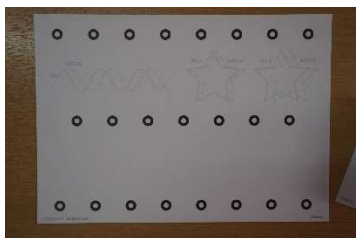


②飛び出す絵を描いてみよう！

魔法のペン（ピンク色のペンと水色のペン）を使って線をなぞる。

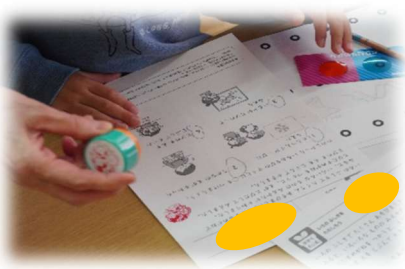
↓

上から“とびだすめがねで見ると…描いたイラストも浮き出てみえる。



最後に振り返りながらかがくレポートを記入

- 今日の活動を振り返りながら
不思議や面白いと思った
数字に○をつけた



保育者の振り返りと気付き

・活動内容1では、赤いセロハンを使い、赤い光だけで見る世界がどんなものか、見えるものがどう変わるのかを体験しながら、どうしてそうなるのかを考えた。実験を繰り返す中で、色が変わるものや、消える色（暖かい色）と消えない色（寒い色）があることを知った。

・活動内容2では、平面のイラストが浮き出て見える事を知り、最後は“とびだすめがね”とペンを使って、自分で飛び出す絵を描いてみた。自分で描いたものを立体にすることができる経験は子どもたちにとっても面白い経験で、苦戦しながらも生き生きと取り組む姿が印象的だった。